

問 10. 下の写真 a は、テッポウユリ花粉母細胞の減数第一分裂後期における細胞板 (CP) 形成時の超薄切片の電顕写真 (酢酸ウラン・鉛による二重染色) である。また、写真 b は写真 a と同じ時期の超薄切片を、ある染色液で染色したものである。この染色によって写真 b の④では写真 a の①に比べて細胞質側の膜表面に存在する微毛状の構造がより明瞭に認められるようになる。なお、⑤は④の表面構造 (多角形) を示している。これらの写真を参考にして次の各設問に答えよ。

- 1) ②, ③の名称を記せ。
- 2) ①の構造を産生する細胞小器官の名称を記せ。
- 3) このステージにおける②の働きを簡潔に述べよ。
- 4) ④の構造体の名称を記せ。
- 5) ④, ⑤の膜表面を覆っているタンパク質の名称を記せ。
- 6) ④, ⑤の膜表面の微毛状 (または多角形) の構造をより明確に示すために、用いられる染色剤の名称を記せ。

